

【開通区間の概要】

名 称	10 晴海線 東雲(しのめ)JCT～豊洲出入口
延 長	1.5km (高架構造)
車 線 数	往復 2 車線

【期待される効果】

○都心とのアクセスが向上

これまでの⑨深川線や⑪台場線経由のルートと複合的に機能することで、都心部と接続する選択肢が増え、都心環状線付近の混雑区間を避けることが可能となります。



たとえば…

- 千葉方面からは、箱崎 JCT や江戸橋 JCT を避けることが可能。

辰巳 JCT から銀座まで

⑨深川線経由 12～21 分 : 8.7km

⑩晴海線経由 11～16 分 : 6.6km

- 横浜方面からは、浜崎橋 JCT を避けることが可能。

大井 JCT から銀座まで

①羽田線経由 12～25 分 : 8.1km

⑩晴海線経由 13～19 分 : 9.9km

※⑩晴海線経由の豊洲出口～銀座は街路を走行

○豊洲地区とのアクセスが向上

豊洲地区に直接アクセスすることが可能となります。特に、これまで臨海副都心出口から街路を利用して豊洲方面に向かっていた横浜方面からのアクセスは、有明 JCT～辰巳 JCT 間の 3 車線⇒4 車線の効果も相乗して、スムーズにご利用することが可能となります。



【環境への配慮】

環境と周辺景観との調和を考慮し、高速道路では初めてとなる白色 LED を採用しました。

この照明は、従来のものよりも消費電力が 3 割削減できるため、CO₂ の削減も期待できます。さらに、長寿命なのでランプ交換に伴う工事回数も削減されます。



【従来の照明】



【白色LED照明】